

所属（ 世界遺産課 ） 担当者（ 太田 智 ） 内線（ 62-2600 ）

タイトル
『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」登録5周年記念企画展示 「沖ノ島祭祀を担った奉斎者たち」開催
概要 (発表内容を簡単に記入してください)
<p>世界遺産『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」登録5周年を記念し、未公開資料を含む遺跡出土品をもとに、沖ノ島祭祀に奉仕したと想定される沿岸部の在地豪族や海の民の暮らしにスポットを当てた企画展を開催します。</p> <p>沖ノ島では、古墳時代から平安時代にかけてヤマト王権や中央政権の関与のもと、東アジア有数の優品を捧げた祭祀が行なわれました。そこには宗像地域を続べた宗像君との協力関係にあった人々の関与が伺われます。今展示では、沿岸部の古墳・海浜集落・祭祀遺跡に遺された彼らの痕跡を披露します。</p> <p>あわせて、古墳時代の渡来文化研究をリードする岡山理科大学名誉教授の亀田修一先生による記念講演「沖ノ島祭祀と渡来系遺物の流入—海の民ムナカタの役割—」も開催します。</p>
内容 (発表内容のポイントを記入してください。別紙資料でも可能)
<p>○会 期：9月21日（水）～12月4日（日）</p> <p>○会 場：九州国立博物館 4階文化交流展示室（太宰府市石坂4丁目7-2）</p> <p>○開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで） 特別展開催期間中の金・土は20：00まで開館 （入館は19：30まで）</p> <p>○休 館 日：月曜日（祝日の場合は翌日。ただし11月28日は開館）</p> <p>○観 覧 料：一般700円（学生等割引あり）</p> <p>○記念講演：「沖ノ島祭祀と渡来系遺物の流入—海の民ムナカタの役割—」 講師：亀田修一（岡山理科大学名誉教授） 日時：10月8日（土）13：30～15：00 場所：九州国立博物館1階ミュージアムホール 定員：当日先着270人 （申し込み不要、新型コロナウイルス感染拡大状況により変更の場合あり）</p>
本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先 (所属、担当者名、TEL)
宗像市教育委員会世界遺産課 担当：太田 TEL：0940-62-2600